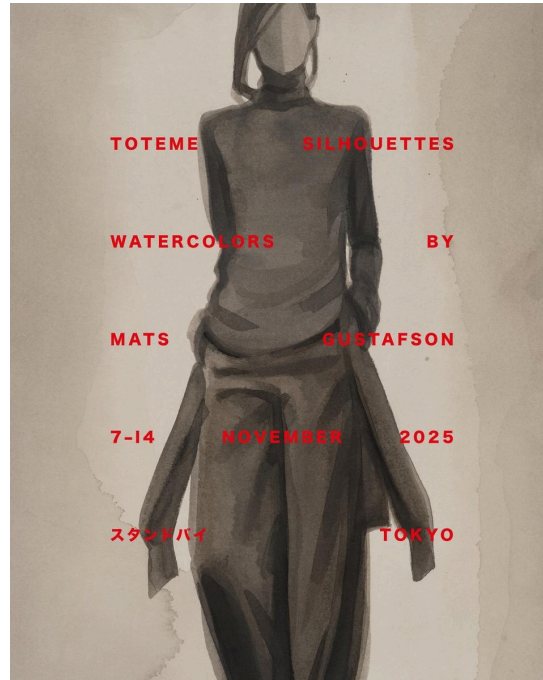




TOTEME、東京で初のパブリックアートエキシビションを開催
“SILHOUETTES”, FEATURING ARTWORK BY MATS GUSTAFSON



スウェーデンのファッションハウス TOTEMEは、2025年11月7日(金)から14日(金)までの8日間、東京・原宿のアイコン的なインスタレーションスペース〈StandBy〉をオープンエアのアートギャラリーとして再構築し、スウェーデンのアートとファッションを東京の街と響き合わせる特別なエキシビションを開催します。

彫刻的なコンクリート構造を持つこの空間で展開される本展では、スウェーデン人アーティスト Mats Gustafson(マッツ・グスタフソン)による大判の水彩作品5点を展示。これらの作品は、TOTEME 2025年秋冬コレクションからインスピレーションを受けて制作されたものです。ファッションイラストレーションの概念を刷新したGustafsonは、ライン、プロポーション、そして動きによってTOTEMEの彫刻的なシルエットを表現し、各ルックを最も純粋な形へと還元しています。

パリで開催されたTOTEMEのランウェイショーの映像とGustafsonのアートを組み合わせた展示「Silhouettes」では、精緻に構築された服が有機的なジェスチャーとして翻訳されます。無骨なコンクリートの質感は、作品の繊細さを引き立てながら、その存在感をより一層際立たせます。なお、来場者には本展限定のポスターをプレゼントいたします。

「私たちは常に、精度と抑制の中にある表現に惹かれてきました。Matsの作品は、その哲学を静かで本能的な優美さで体現しています。彼が描くTOTEMEの解釈には、ブランドの本質—プロポーション、素材、そして態度の研究—が凝縮されています。」

— Karl Kindman(カール・リンドマン)／TOTEME共同創設者

TOTEME 2025年秋冬コレクションは、現在、Ginza Six(2025年11月25日まで)、デ・ブレ丸の内ポップアップ(11月6日～11月25日)、一部の取扱店舗、そしてTOTEME公式オンラインストアでご覧いただけます。

< EVENT INFORMATION >

TOTEME “SILHOUETTES”, FEATURING ARTWORK BY MATS GUSTAFSON

期間:2025年11月7日(金) - 11月14日(金)

時間:11am-7pm

会場:StandBy 〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-11-1

入場無料・予約不要

< ABOUT TOTEME >

2014年にElin Kling (エリン・クリング) とKarl Lindman (カール・リンドマン) によって設立されたファッションブランドTOTEME は、スウェーデンの感性、現代の志向、スタイルの概念に根ざしています。女性の多様な役割とや実際の着用方法を重視し、素材と形状に重点を置いた象徴的なデザインを作り出します。アーキタイプのピースは、女性の視点から考察され、贅沢な生地、豊かな質感、グラフィックなシルエットで実現されます。直接的で決定的なドレスコードを代表するコレクションは、キュレーションされた編集、ビジュアル、スペースの中で文脈化されます。

< ABOUT MATS GUSTAFSON >

Mats Gustafson (マッツ・グスタフソン)は、ファッションイラストレーションの表現を一新した、洗練されミニマルな美学で知られるスウェーデンのアーティストです。1970年代後半に登場し、線や質感の抑制された表現を通じて、この分野に新たな命を吹き込みました。彼の作品は国際的に発表され、世界中のギャラリーや美術館で展示されています。Gustafsonは現在、ニューヨークとストックホルムに在住しています。

< PRESS CONTACT >

Seiya Nakamura 2.24 Inc. / TEL:03-5962-7945

田邊 (yurie@seiyanakamura224.com)